

イリナ メジューエラ

一音一音に
想いを込めて

2026年 4月 25日(土)

2回公演(第1回 13:30・第2回 17:00)

- 第1回午後1時30分開演(1時開場)
第2回午後5時開演(4時30分開場)
- 各回先着140名
- 鑑賞券 ¥1,000 / 小中学生 ¥500
- 2月20日(金)より販売開始
午前9時～午後5時(月曜日と祝祭日の翌日は除く)
※前売り券が完売の場合、当日販売はありません
- 車椅子席用意あり、要事前予約
- 駐車場は台数制限あり ●保育なし
- 電話予約は2月27日(金)より受け付けます。
1週間以内のお引取りをお願いします
- お客様都合によるキャンセルおよび返金はお受けしておりません、予めご了承下さい。
- 申込み・問合せ 042-755-6000
- 担当 公民館文化部 <裏面参照>

■プログラム■ (1・2回目共通)

ショパン: 幻想即興曲 / 2つのマズルカ(①作品 6-2 / ②作品 7-1) / 3つのエチュード(①「別れの曲」 / ②「木枯らし」 / ③作品 25-12) / ワルツ「告别」 / バラード第4番 / ショパン(リスト編曲): 「春」 / グリーグ: 春に寄す / スメテル: 「春」 / おとぎ話作品 51-2 / ラヴェル: ケープリンの墓

※演奏曲が変わる場合もあります。



プロフィール

ロシア生まれ。モスクワのグネーシム音楽大学でウラジーミル・トロップに師事。1992年、E.フリプセ国際コンクール(ロッテルダム)での優勝をきっかけに、オランダ、ドイツ、フランスなどで公演を行う。

1997年からは日本を本拠地として活動。バロックから近・現代までの幅広いレパートリーを手がけるが、近年再評価の進むロシアの作曲家 N.メネルの紹介者としても名高い。2017/18年、東京文化会館で日本デビュー20周年記念リサイタル(全3回)を開催。2006年からは毎年京都でリサイタルを行うなど、精力的な演奏活動を展開している。

2006年度青山音楽賞。CD「ショパン：ノクターン集」は2010年度のレコードアカデミー賞(器楽曲部門)を受賞。2015年、第27回ミュージック・ペンクラブ音楽賞。

著書に「ピアノの名曲」と「ショパンの名曲」(いずれも講談社現代新書)。

オフィシャルサイト: <http://www.mejoueva.net/>



2025年のコンサート活動

2025年、作曲家モーリス・ラヴェルの生誕150年を記念してラヴェル：ピアノ独奏曲全曲演奏会を国内3箇所(相模湖、京都、名古屋)で行いました。それ以外でも数々のコンサートに出演。6月、大阪、フェニックスホールにてリサイタル 7月、東京文化会館・小ホールにてリサイタル 8月、広島・愛媛リサイタル・ツアー(呉、尾道、松山) 11月、新潟リサイタル・ツアー(新潟、魚沼) など。2026年にも東京、岐阜、長野、名古屋、京都などでリサイタル公演が予定されています。



(C)Seiji Banda



2025年に リリースした CD

- ① ショパン：マズルカ全集
- ② ショパン：ノクターン全集 & 舟歌
- ③ ピアノ・リサイタル 2024(びわ湖ホール・ライブ)
- ④ 子供のアルバム
- ⑤ ショパン・リサイタル 2025(サラマンカホール・ライブ)
- ⑥ ラヴェル：ピアノ独奏曲全集

